

アレイコントローラ MegaRAID Trimode ファームウェア(50.7.2-2553)アップデート手順書

2019年8月
富士通株式会社

◆ 本書について

本書は、PRIMEQUEST 3000 シリーズのアレイコントローラのファームウェアアップデート作業を実施するための手順書となります。

なお、作業進捗の確認のため作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)を添付しています。

I. 適用対象

本書アップデート作業の対象は下記となります。

製品名称	製品型名	アップデート対象版数	アップデート後の版数
アレイコントローラカード (4GB キャッシュ)	MC-0JSR71		
-----	MCX0JSR71		
画面上の表示 [PRAID EP540i]	MC-0JSR7L		
-----	MCX0JSR7L		
アレイコントローラカード (8GB キャッシュ)	MC-0JSR81	50.1.0-0521 50.3.4-1097 50.3.4-1169	50.7.2-2553
-----	MCX0JSR81		
画面上の表示 [PRAID EP580i]	MC-0JSR8L		
-----	MCX0JSR8L		
OSIV/XSP 動作機構キットモデル XX	MC-1XAAXX		
-----	MC-2XAAXX		
画面上の表示 [PRAID EP540i] [PRAID EP580i]	MC-3XAAXX		

II. 事前準備

作業前に以下の部材が揃っていることを確認してください。

部材略称	部材名
手順書(本書)	アレイコントローラ MegaRAID Trimode ファームウェア(50.7.2-2553)アップデート手順書
ファームウェアアップデートツール	mrflashG5_V1.0L20b.iso

III. 注意事項

- **作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止**

ファームウェアのアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、サーバが動作しなくなることがあります。

手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断およびシステムリセットは、絶対に行わないでください。

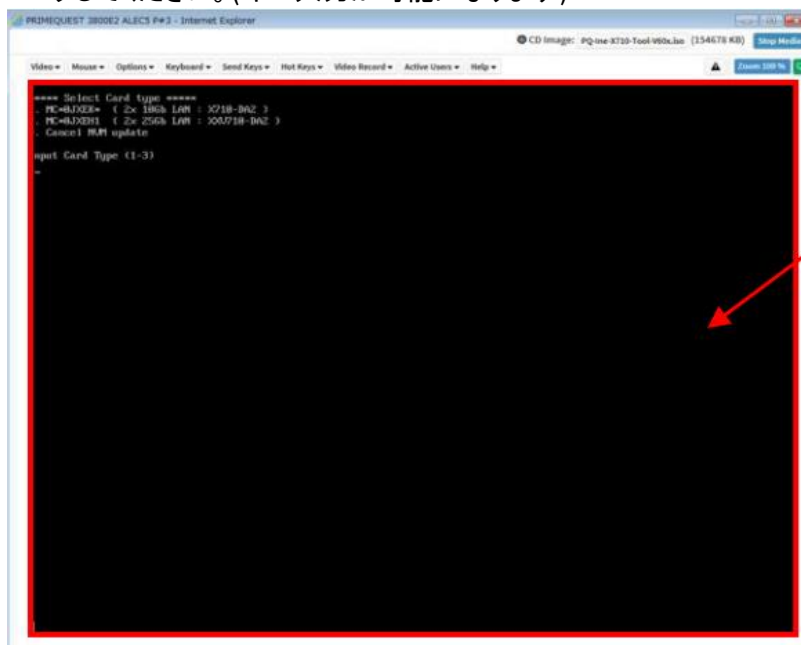
万が一ファームウェアのアップデートに失敗し、アレイコントローラカードが正常に動作しなくなった場合は、「付録 A.復旧方法」を参照し、ファームウェアを修復してください。

- **Video Redirection(HTML5)操作時の注意点および回避策**

HTML5 を使用しアップデートツールを起動させキー入力する前に、別 Window(例:MMB Web-UI 等)をアクティブにし、その後 HTML5 の Window に戻るとキー入力ができなくなる事象が起こります。

本事象発生が発生した際は、Backspace キーを 2,3 回押してください。(キー入力が可能になります)

アップデートツールを実行中にキーボードからの入力が出来なくなった場合、一度画面をマウスでクリックしてください。(キー入力が可能になります)



画面をマウスでクリック

IV. 留意事項

- **同時に複数搭載されているアレイコントローラカードもアップデートされます**

ファームウェアアップデートツールは、同一パーティションに搭載されているすべての対象アレイコントローラカードを検出して、ファームウェアをアップデートします。

- **本ツールによるアップデートを行う際、パーティションの停止が必要になります。**

本ツールによるアップデートを行う際、事前にアップデート対象パーティションの停止を行ってください。

改版履歴

版数	日付	変更内容
01	2019.08	初版作成

目次

◆ 本書について	1
<u>1. 作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)</u>	<u>5</u>
<u>2. パーティションの起動</u>	<u>6</u>
<u>3. アップデートツールの起動.....</u>	<u>6</u>
<u>4. アップデート作業</u>	<u>7</u>
<u>付録 A. 復旧方法</u>	<u>10</u>

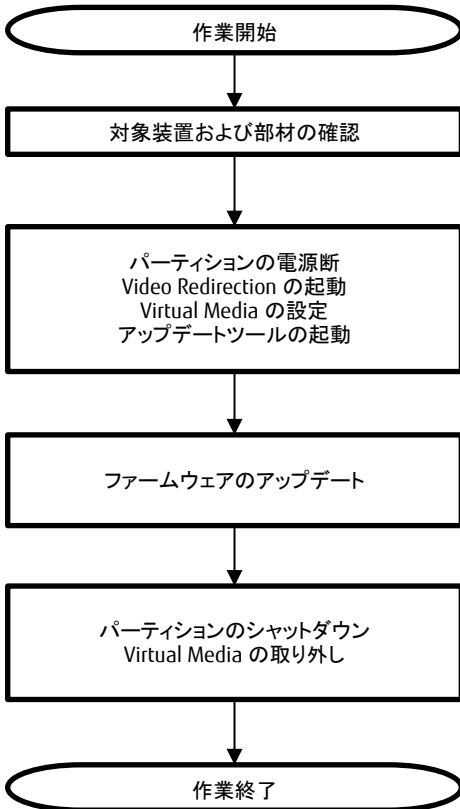
1. 作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)

ファームウェアアップデート作業: 15 分 + アレイカード 1 枚あたり約 1~2 分 + 起動 2 回分

例: 64GB メモリ搭載時、起動 2 回分は約 15 分

※システムの停止、事前準備および正常稼働動作の所要時間は含みません。

アップデート作業は 2 章より開始してください。



2. パーティションの起動

3. アップデートツールの起動

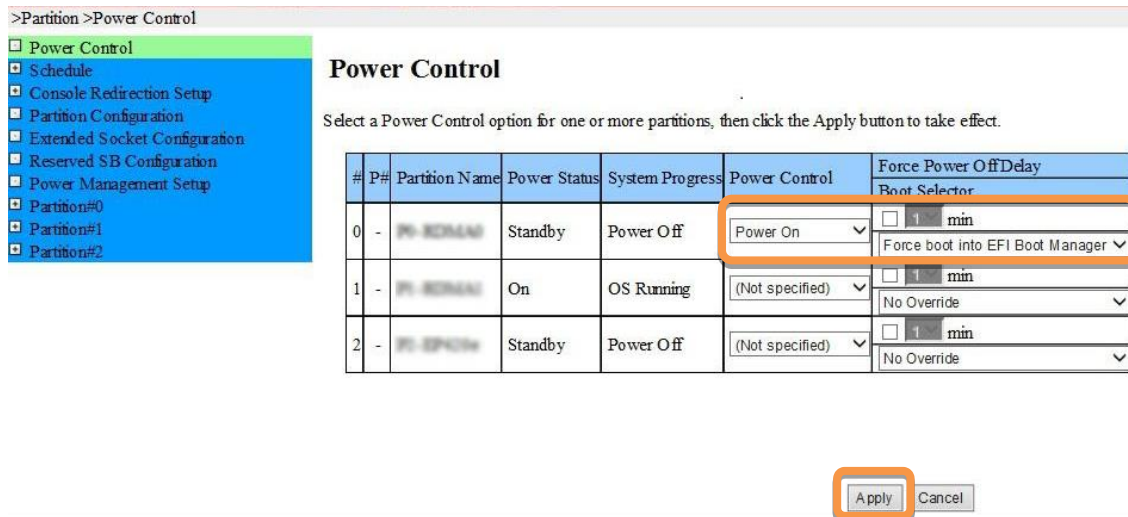
パーティションの電源断		
Video Redirection の起動		
Virtual Media の設定	iso イメージをリモートストレージ接続する	
パーティションの電源投入		
アップデートツールの起動		

4. アップデート作業

[1]版数確認	アップデート前のファームウェア版数を確認する	
[2]アップデート		
[3]再起動		
[1]版数確認	正常にアップデートされたことを確認する	
[4]シャットダウン		
Virtual Media の取り外し		

2. パーティションの起動

- ① アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- ② 作業対象パーティションの Video Redirection を起動します。
- ③ Video Redirection 画面よりアップデートツール(ISO イメージ)をリモートストレージ接続します。
- ④ アップデート→対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
 - [Partition]→[Power Control]→[対象パーティション]→[Power ON]および[Force boot into EFI Boot Manager]を選択し、[Apply]をクリックします。



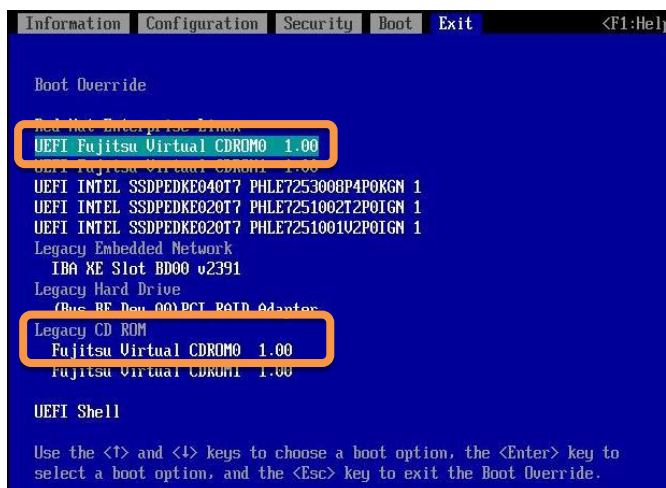
- ⑤ Video Redirection 上で UEFI Menu が起動します。

3. アップデートツールの起動

- ① UEFI Menu より[Boot Override]を選択し<Enter>キーを押します。



- ② アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択し、<Enter>キーを押します。
 - 本ツールは UEFI mode、Legacy mode いずれを選択した場合も起動可能です。



- ③ ファームウェアアップデートツールの起動が開始されます。

【重要】

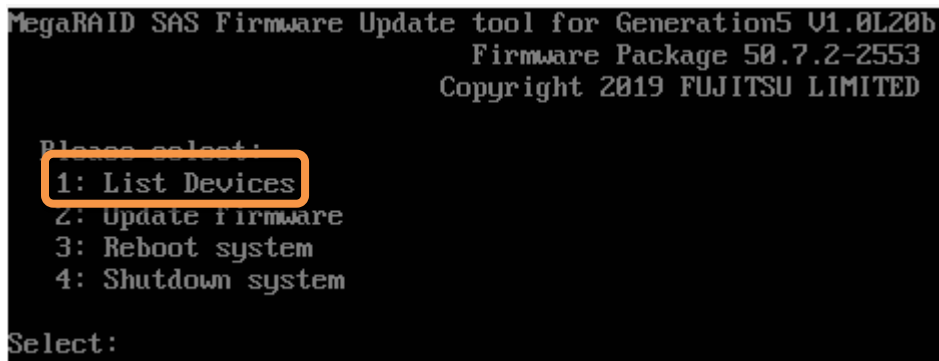
アップデート作業中、キー入力ができなくなった場合、[III.注意事項] 記載の回避策のとおり、画面中央部をマウスで1回クリックしてください。

4. アップデート作業

- ① ファームウェアアップデートツールを起動します。
 - Legacy mode で起動した場合と、UEFI mode で起動した場合とでツールの起動開始までに要する時間および画面表示が異なります。UEFI mode で起動した場合は、起動開始までに 1~2 分程度を要します。下記は UEFI mode で起動した場合の画面表示例です。

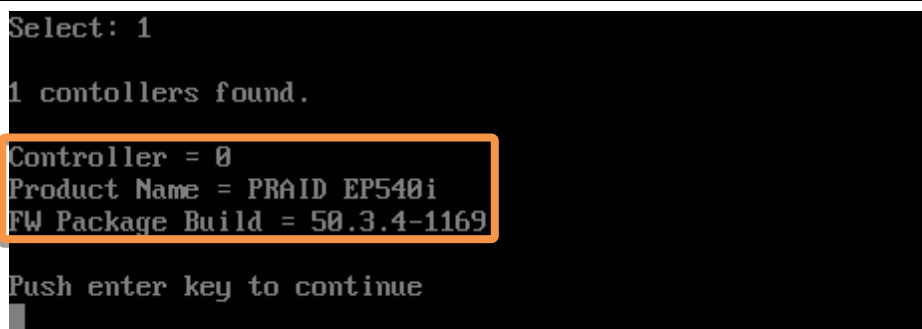


- ② ファームウェアアップデートツールを起動すると、メニューが表示されます。
[1][Enter]を入力し、対象のカードとファームウェアのバージョンを確認します。



- ③ 下記の表示例のように、検出された SAS アレイコントローラが一覧表示されます。確認が終了したら[Enter]を入力し、ツールのメインメニューに戻ります。
 - 情報表示が一画面に収まらない場合は、キー入力待ちで一時停止します。任意のキー入力にて画面の続きを表示してください。
 - 「Product Name」項が下記「アップデート対象製品」となっている製品のうち、「FW Package Build」項が下記「アップデート対象版数」となっているものがアップデート対象です。以降の手順を実施してください。
 - 各アップデート対象製品の「FW Package Build」項が全て下記「アップデート不要版数」となっている場合、アップデートは不要です。手順⑩に進んでください。

アップデート対象製品	アップデート対象版数	アップデート不要版数
PRAID EP540i	50.1.0-0521	50.7.2-2553
PRAID EP580i	50.3.4-1097	
	50.3.4-1169	



【重要】

アップデート作業中、キー入力ができなくなった場合、**【III.注意事項】** 記載の回避策のとおり、画面中央部をマウスで1回クリックしてください。

- 一覧に「Product Name」項がアップデート対象以外の製品が表示されている場合、アップデート対象外の製品に関する情報は無視してください。

```
Select: 1

4 controllers found.

Controller = 0
Product Name = PRAID EP540i
FW Package Build = 50.7.2-2553

Controller = 1
Product Name = PRAID EP580i
FW Package Build = 50.3.4-1169

Controller = 2
Product Name = PSAS CP400e
FW Package Build = 00.00.00.00

Push enter key to continue
```

- ④ [2][Enter]を入力し、確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力します。ファームウェアのアップデートが開始されます。アレイコントローラ1台辺り約20~90秒を要します。
- 同一版数のファームウェアの適用対象となるアレイコントローラカードが複数搭載されている場合、検出したすべてのアップデート対象アレイコントローラカードに対して、自動的にファームウェアアップデートを行います。

```
Select: 2

2 controllers found.
Do you want to firmware update? (Yes/No) > yes
Firmware update start. Wait a moment, please...
```

- ⑤ 実行結果が下記のいずれかであることを確認します。確認後、[Enter]を入力して、メインメニューへ戻ります。
- ファームウェアのアップデートが完了した場合。メッセージ「Controller X (製品名) has been updated to 50.7.2-2553」が表示されます。

```
Select: 2

1 controllers found.
Do you want to firmware update? (Yes/No) > yes
Firmware update start. Wait a moment, please...

Controller 0 (PRAID EP540i) has been updated to 50.7.2-2553

Push enter key to continue
```

- 最新ファームウェア版数が適用済の場合。メッセージ「The image file has older version than or same as that on the controller. The controller is not flashed」が表示されます。

```
Firmware update start. Wait a moment, please...

Controller 0 (PRAID EP540i) has not been updated.
Description = The image file has older version than or same as that on the controller. The controller is not flashed

Push enter key to continue
```

【補足】アップデート対象外の製品が一覧に表示された場合、本メッセージの内容は無視してください。

```
Controller 0 (PRAID EP580i) has been updated to 50.7.2-2553
Controller 1 (PSAS CP400i) is not supported
```


【重要】

アップデート作業中、キー入力ができなくなった場合、**【III.注意事項】** 記載の回避策のとおり、**画面中央部をマウスで1回クリックしてください。**

- ⑥ パーティションを再起動します。
メインメニューから[3][Enter]を入力してください。確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力してください。
- ⑦ 再起動後、「3.アップデートツールの起動」記載の手順より、再度アップデートツールを起動します。
- ⑧ メインメニューより[1][Enter]を入力し、ファームウェアのアップデート確認を行います。
- ⑨ アップデート対象製品の版数を確認します。確認が終了したら[Enter]を入力して、ツールのメインメニューに戻ります。
 - 情報表示が一画面に収まらない場合は、キー入力待ちで一時停止します。任意のキー入力にて画面の続きを表示してください。
 - 各アップデート対象製品の「FW Package Build」項がすべて下記「アップデート済版数」となっていることを確認してください。
 - 「アップデート対象製品」に記載されていない製品の表示がある場合は無視してください。
 - 下記表示例の場合、アップデート対象製品のファームウェアが「50.7.2-2553」でアップデート済となっています。

アップデート対象製品	アップデート済版数
PRAID EP540i PRAID EP580i	50.7.2-2553

```
Select: 1
1 controllers found.
Controller = 0
Product Name = PRAID EP540i
FW Package Build = 50.7.2-2553
Push enter key to continue
```

- ⑩ パーティションをシャットダウンします。
メインメニューから[4][Enter]を入力してください。確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力してください。
- ⑪ アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上でファームウェアアップデート作業は終了です。

付録A.復旧方法

ファームウェアのアップデート中にサーバの電源が切断された場合、またはアップデートプログラムが予期しない異常動作をしてファームウェアのアップデートに失敗した場合、サーバが起動しなくなる場合があります。その場合、以下の手順に従って復旧作業を行ってください。

- ① パーティションからファームウェアアップデートツールを起動します。
- ② ファームウェアアップデートツールの画面が表示されますので、再度ファームウェアアップデート作業を実施してください。

上記手順でファームウェアアップデートが正常に終了しない場合は、ファームウェアアップデートツールに不良もしくはハードウェアの故障の可能性があります。お客様相談窓口までご連絡下さい。